

展覧会概要

一般に、碗や皿、壺などの器物は、それぞれの用途に応じて、おのずとその大きさが決まっています。例えば、抹茶碗なら掌にすっぽりと収まる寸法、洋食器のミート皿は23～25cmの径、そして漬物壺はキッチンに収納でき、女性にも扱いやすいサイズといった具合。いずれも、飲食を中心とした慣習などによって定着し、それが今日にまで伝わってきました。

一方で、これらと同様の形状ながら、異なるスケール感を持ったものも存在します。ドールハウスのミニチュア食器や、見栄えよく大きなものが好まれる飾皿・飾壺などが代表例といえるでしょう。

本展覧会は、こうした「うつわ」たちを、「大きさ」という観点から読み解いていくものです。当館の近現代陶磁器コレクションから、日本で作られた陶磁器による様々な大きさの作品を紹介します。そして令和5年度、新たに収蔵した人間国宝・加藤土師萌による畢生の大作であり、皇居宮殿に収められた《緑地金襴手飾壺（萌葱金襴手菊文蓋付大飾壺）》とほぼ同サイズの姉妹作《黄地金襴手菊文蓋付大飾壺》を最大のうつわとしてお披露目いたします。



富本憲吉
《色絵金銀彩四弁花模様飾壺》
1960年 H23.0



伊藤慶二
《鏡文字（ひらがな）》
W15.9

展覧会情報

- 会場：岐阜県現代陶芸美術館 ギャラリー I
- 会期：2024年3月16日（土）～5月26日（日）
- 休館日：月曜日（ただし、4月29日、5月6日は開館）、4月30日、5月7日
- 開館時間：10:00～18:00（入館は17:30まで）
- 主催：岐阜県現代陶芸美術館
- 観覧料：一般340円（280円）、大学生220円（160円）、高校生以下無料

*（ ）内は20名以上の団体料金

*以下の手帳をお持ちの方および付き添いの方1名まで無料

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、特定医療費（指定難病）受給者証

関連イベント

MoMCAの小さな図工室

こどもの日スペシャル★

切って貼って！みんなで
大飾壺を飾りつけよう

5月4日（土・祝）13:00～16:00

土師萌さんに挑戦！

上絵のかざりつぼをつくろう

4月13日（土）13:30～15:30

5月25日（土）13:30～15:00

（2回連続講座）

参加費：2000円／定員：12名

*詳しくはHPをご覧ください

ギャラリートーク

当館学芸員による展示解説。

3月30日（土）

4月27日（土）

5月19日（日）

各日14:00～（約1時間）

*要観覧券（高校生無料）

広報用写真申込書

読者プレゼントチケット（5組10名様分）を希望します。※希望される方はを入れてください。

『うつわの㊦㊧㊨展ー大きさから、やきものを解剖するー』の広報用写真(データ)を希望される方は、本用紙に必要事項をご記入の上、下記FAX番号またはメールアドレスまでお申し込みください。ご希望の写真にを入れてください。

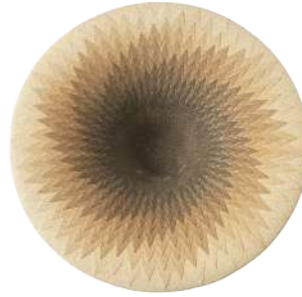
全て岐阜県現代陶芸美術館蔵／単位はcm



加藤土師萌
《黄地金欄手菊文蓋付大飾壺》
1968年 H150.0



五代西浦圓治
《上絵金彩染付四季図大長頸壺》
19世紀後期 H85.8



三原研
《杉生文鉢》
1989年 W45.0



富本憲吉
《色絵金銀彩四弁花模様飾壺》
1960年 H23.0



伊藤慶二
《鏡文字(ひらがな)》
W15.9



十三代三輪休雪
《エルキャピタン》
2022年 H14.3



八木明
《染付小碗》
2000年 H7.0

FAX : 0572-28-3101 Mail : museum.1@cpm-gifu.jp

展覧会担当：立花 写真データ貸出：野田・廣澤

貴社名 (ご担当者)

ご住所 〒

お電話 FAX

E-mail

掲載媒体名

題目 掲載予定日

備考

○写真・画像のご使用は本展覧会をご紹介いただける場合に限りさせていただきます。

○使用される場合は、上記キャプションをご明記ください。

○デジタル画像は全てjpgです。ご送付の手段については原則としてメール送信（画像サイズは1点300~500KB程度）となります。

○大きなサイズの画像をご入用の場合は、担当までご連絡ください。

○ご掲載紙・誌を1部当館までご送付いただければ幸いに存じます。



岐阜県現代陶芸美術館
Museum of Modern Ceramic Art, Gifu

〒507-0801
岐阜県多治見市東町4-2-5
TEL : 0572-28-3100